

# 竹野連合修学旅行

令和2年11月6日(金)～7日(土)

今年はコロナウイルス感染症対策のため例年より遅くはなりましたが、竹野小学校、中竹野小学校、竹野南小学校の3校連合で修学旅行に行ってきました。

## 【1日目】平和学習

被爆体験講話を聞いたり、平和記念公園の碑めぐりや平和記念資料館の見学をしたりしました。

平和記念公園の「原爆の子の像」の前で平和セレモニーを行いました。平和な世界を願い、全校生で作った千羽鶴と地域の方からいただいた千羽鶴を中竹野小学校の代表として捧げてきました。

平和学習を行う中で目を背けたくなるような資料や心が痛むような話はいくつもありました。しかし、子どもたちは目を背けることなく現実起こった悲劇であることを受け止め、平和の大切さと命の大切さを学びました。



## 【2日目】宮島見学・鷺羽山ハイランド

フェリーで宮島に行きました。厳島神社の中を見学し、昔の人の知恵や工夫を知り驚いていました。厳島神社は平清盛にゆかりがあることで有名ですが、作ったのは平清盛ではなく聖徳太子の時代に作られたそうです。また、宮島では自分や家族へお土産を買いました。クーポン券や小遣いの使い方を考えて、中竹野小学校3名で仲良く買い物をする事ができました。

鷺羽山ハイランドでは、乗り物に乗ったりゲームをしたりして楽しみました。



この2日間の旅行で、唯一の被爆国である日本で起きた75年前の惨劇を目と耳と心で感じてきました。二度とこの過ちを繰り返してはいけないことを改めて確認し、今の私たちができることは何なのかを考えることができました。また、宮島(厳島)の美しい景色、歴史に触れ、子どもたちにとって心に残る修学旅行になりました。